



広報ちくしの「人権問題特集号」 12月アンケート用紙

(当てはまるものに○をつけてください。)

①「人権問題特集号」は…

- よかった
- まあよかった
- あまりよくなかった
- よくなかった

②心に残った内容は…

- 「認め合おう、支え合おう」
- 「助け合い 支え合い 思い合い」
- 「『いじめ』って?」
- 「ストップ!子どもの虐待」
- 「あなたならどうする?」
- 「ほめほめタイムでニコニコ笑顔」

③感想をお聞かせください。

人権問題特集号 アンケートのお願い

市民の皆さんに人権問題について知って考えていただく一つの資料になることを願って、今回の「人権問題特集号」は、家庭や地域で見られる人権問題や子どもたちに視点をあてた内容を掲載させていただきました。

つきましては、是非読んでいただき、よろしかったら感想等を届けていただきますようお願いいたします。今後の編集に活かしていきたいと思っておりますので、趣旨をご理解のうえご協力を重ねてお願いいたします。

○アンケート回答の方法

- ①FAX:上のアンケート用紙に記入のうえ以下の番号にFAXください。
→筑紫野市教育政策課人権・同和教育担当：(092)923-9644
- ②郵送:上のアンケート用紙に記入のうえ以下の住所にご送付ください。(12月26日まで)
→筑紫野市教育政策課人権・同和教育担当：
〒818-8686 筑紫野市石崎一丁目1番1号
- ③メール:k-kyoumu@city.chikushino.fukuoka.jp
- ④筑紫野市ホームページ：

以下の手順で「広報ちくしの 人権問題特集号」に入ってください感想をお寄せください。
「くらし・手続き」→「人権・男女平等 人権」→啓発冊子「広報ちくしの 人権問題特集号」
※携帯電話・スマートフォン等で読み取るとアンケートページにつながります。



編集後記

能登半島地震の大災害から始まった今年は、パワハラ、カスハラなど、様々なハラスメントが引き起こされ話題となりました。子どもたちの世界でも、いじめ、虐待等が引き起こされ、その件数が増加していると言われています。

筑紫野市の人権尊重のまちづくりスローガン「自分が人からされたり言われたりしていやなことは、自分は人にしない、言わない」は、相手の立場に立って考えることを大切にしています。

社会的弱者の思いを共感的に受け止め、自らの関わりを振り返る機会にしていいただければ幸いです。

2024年12月1日発行

広報ちくしの「人権問題特集号」

■編集発行

- 筑紫野市
- 筑紫野市教育委員会
- 筑紫野市同和教育研究会
- 筑紫野市同和问题啓発資料編集委員会

■問い合わせ先

- 筑紫野市教育委員会教育政策課
- TEL：(092)923-1111

■印刷 久野印刷株式会社